



第8回「わが町 かながわ とっておき」 写真コンテスト入選作品紹介

入選作品はホームページで公開中

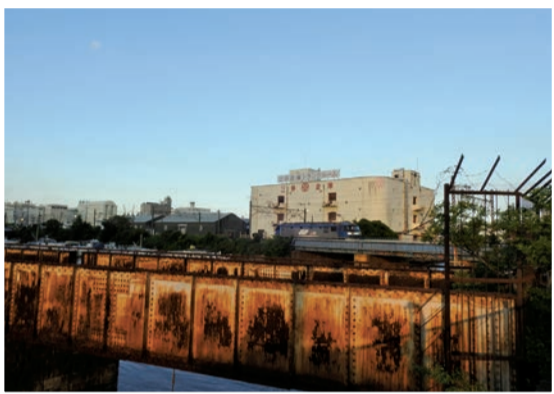
www.city.yokohama.lg.jp/kanagawa/kusei/wagamachi/photocon8.html



〔一般部門〕優秀賞
「夏の日のワクワク外遊び」
加藤理恵さん



〔一般部門〕かめ太郎賞
「お神楽」
戸村英昭さん



〔小中学生部門〕優秀賞
「線路の今と昔」
下地大熙さん



〔小中学生部門〕かめ太郎賞
「大動脈」
油井一真さん

第9回「わが町 かながわ とっておき」
写真コンテストの実施が決定！
詳細は、広報よこはま神奈川区版9月号まで
お知らせします。
たくさんのお応募をお待ちしています。



問合せ 地域振興課
☎ 411-7086 ☎ 323-2502



臭いを防ぐ！ 生ごみを減らそう！～水切りの極意～



生ごみの80%は水分です。水切りをすることでごみが軽くなりごみ出しが楽になるとともに臭いを防ぎます。

さらに、ごみが燃えやすくなり、焼却工場での発電効率がアップします。発電量・売電量が増えて市の収入増加につながり、その分市の施策に生かされます。

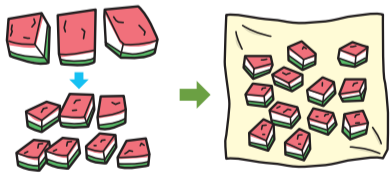
水切りの3つのポイント

①ぬらさない

野菜の皮などは、ざるなどに乗せる。シンク内の三角コーナーに入れると水分を吸ってしまいます。

②乾かす

水分を多く含むスイカやメロンの皮は細かく切ることで水が切れやすくなります。



果物の皮や野菜の皮を細かく切ります。風通しの良い場所で保管します。



③絞る

ペットボトルを使って手を汚さずに絞ることができます。



ペットボトルの先端を切って補強します。水切りネットをペットボトルの穴に通します。ぎゅーっと絞ります。

問合せ 地域振興課 ☎ 411-7091 ☎ 323-2502



区内の一部地域が対象です 建物不燃化の補助・相談のご案内

東日本大震災を踏まえた地震被害想定の見直しで、神奈川区の一部を含む特定地域に火災による被害が集中して発生することが分かりました。この地域(地図参照)では延焼を防ぐため、早急な対策が必要となっています。

横浜市では、該当する地域における老朽化建築物の取り壊しや燃えにくい建物への建て替え・改修に対し補助金を交付しています。また、お住まいの木造建築物の安全性が気になる場合は、専門家派遣による無料相談を実施しています。

補助上限額や補助要件など、詳しくはお問い合わせください

- | | |
|-----|----------------------------------|
| 補助 | ● 建物の取り壊し・新築: 建築物不燃化推進事業補助 |
| | ● 建物の不燃化・耐震改修: 木造建築物不燃化・耐震改修事業補助 |
| 問合せ | 都市整備局防災まちづくり推進課 ☎ 671-3484 |
| 相談 | ● 建物の安全性についての相談: 木造建築物安全相談事業 |
| | 問合せ 横浜市建築士事務所協会 ☎ 662-2711 |



※補助対象地区の境界については、下記までお問い合わせください。

問合せ 都市整備局防災まちづくり推進課 ☎ 671-3484 ☎ 663-5225

月一 防災・減災 イベント

防災・減災講演会「溺れている人を見つけたら…いざという時の対処法!!」(実演有)

講師 横浜市消防局職員(ライフセイバー有資格者) 日時 8月17日(木)・18日(金) 両日とも①10時15分～11時 ②13時50分～14時35分、計4回実施
会場 横浜市民防災センター(沢渡4-7) 申込み 当日直接 問合せ 神奈川消防署予防課 ☎ ☎ 316-0119